

令和元年度 山口コアカレッジ 学校関係者評価報告書

山口コアカレッジでは、学校運営や教育活動等の現状を点検して、更なる改善・向上を図るため、平成25年度から自己評価に取り組み、本校のホームページ上で「山口コアカレッジ自己評価報告書」を公表しています。

そして、この自己評価報告書をもとに、本校と関わりのある有識者で構成される学校関係者評価委員会の委員から、令和元年度に学校運営や教育活動等について、御指導・御意見をいただきました。ここに「学校関係者評価」の内容について報告いたします。

評価委員の皆様方には感謝を申し上げますとともに、全職員一丸となって改善に取り組み、教育水準の更なる向上を目指して参ります。

今後とも、引き続き一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

令和2年4月1日

山口コアカレッジ

1. 「学校関係者評価」の実施について

今回の学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した。学校教育や情報通信技術、医療事務についての高い見識を有する6名の評価委員（委員一覧表）に評価していただいた。

各評価委員には、事前に自己評価報告書及び学校評価に関連する資料を配付した上で指導・意見を伺った。

評価委員からの指導・意見は、校長・教頭・事務長が承り、その内容等を要約の上、報告書として取りまとめた。

自己評価報告書と併せて御覧ください。

2. 学校関係者評価委員一覧表

評 価 委 員	関係機関・団体・企業等	職 名
有近 富美子	中村女子高等学校	教員
光永 宏恭	山口県情報産業協会	会長
村上 由香	株式会社コア	(卒業生)
大野 嵩雄	医療福祉法人青藍会	(卒業生)
大庭 隆行	周南システム産業株式会社	(卒業生)
小池 正夫	山口コ・メディカル学院	参与

3. 意見交換について

[教育理念・目標]

- ・教育理念はホームページや学校案内、学内に掲示をしているが、学生にはまだまだ教育方針や目標が十分に伝わっていないようである。
- ・学校は業界のおおまかなニーズに対応している。
- ・学校行事や授業などいろいろな場で学生に教育方針や目標を伝えて意識化させたとよい。
- ・教育目標や重点目標は毎年見直しを図り、教職員はそれに基づいて仕事をしている。
- ・進化の激しいIT分野に対応できるように、学生には基礎基本を身に付けさせることが大切である。

[学校運営]

- ・学校の良さがあまり知られていない。特色や文化を定期的に伝えられるようにHPを通じて、学校の活動や情報をタイムリーな発信が必要である。
- ・教育目標や学校目標を達成する手立てとして、具体的活動目標を全教職員が共通理解して、教育活動や学校運営をしている。
- ・全国技能五輪や全国ものづくり競技大会においての入賞や、国家試験の高度情報処理技術者試験の合格、医療事務審査試験の合格率では10年連続して教育優秀校表彰などの成果が出ている。

[教育活動]

- ・真面目な学生が多く、出席の状況がよい。退学者が少なくなっている。
- ・コミュニケーション能力をもっと高める授業があるとよい。
- ・IT系とビジネス系の学生のインターンシップや職場実習のもっと充実させるとよい。
- ・カリキュラムは毎年見直しされており、スマートフォン関連など最新のものを取り入れている。
- ・教員の研修を体系的に実施して新しい技術の授業への導入が必要である。
- ・各科目の特性に応じた評価基準の設定が必要である。
- ・学生それぞれの個に応じて、就職先のニーズに対応させている。

[学修成果]

- ・学生一人ひとりの専門性と能力にあわせて納得のいく就職をさせることが大切である。
- ・全体指導と個別指導により資格取得と就職に効果を上げている。
- ・出席状況を把握し、保護者等と連携して早期に対応することにより退学を減らしている。

[学生支援]

- ・文部科学省の「高等教育の修学支援制度」、各種奨学金制度や学費減額制度、学費の分納制度など、経済的に支援する制度が整備されている。
- ・学生一人ひとりに保護者と連携をしながら細かい支援と指導をしている。
- ・ひとり暮らしや遠距離通学者向けの学費支援制度は見直しにより利用者が増えている。
- ・卒業生が相談し易い環境を作っていて、多くの卒業生が来校している。

[教育環境]

- ・ 学生の人数が増えてきており、全学生が集まる教室が手狭になっている。
- ・ 学校見学でも見せてもらったが、最新の機器やソフトの導入している。
- ・ 学生が個人のコンピュータの購入が必要ない実習環境になっている。
- ・ AEDも導入している、医療ビジネス科は救命講習も毎年実施されている。

[学生募集と受け入れ]

- ・ 医療事務の職業を目指す高校生が減少している。
- ・ 学校の知名度が地元の山口市でもまだまだ低い。
- ・ 山口市との公設民営であるので、学納金は他校より安く設定されている。
- ・ 学費減額制度が以前より充実して活用し易くなってきている。

[財務]

- ・ 借入金はなく、財政基盤がしっかりしている。
- ・ 地元会計事務所により財務監査が行われている。

[法令等の遵守]

- ・ 個人情報保護に対する意識の高揚と、時代に応じたセキュリティの強化が必要である。
- ・ 自己評価報告書等の情報公開を積極的にしていくとよい。
- ・ 学生もネットトラブルに会わないような教育を充実させるとよい。

[社会貢献・地域貢献]

- ・ 大会やコンテストでの実績やフェアの参加により、地域での評価が高まってきている。
- ・ 高校との連携授業を実施している。
- ・ 職業訓練などは実施していないが、高校生や中学生向け講座や企業研修は積極的に受け入れをしている。
- ・ 学園祭等のイベントにもっと地域の方も参加できるとよい。
- ・ 公私協力により設立された学校として、数多くの卒業生を輩出し、その多くが地元就職して貢献させている。